【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公開番号】特開2005-349612(P2005-349612A)
【公開日】平成17年12月22日(2005.12.22)
【年通号数】公開・登録公報2005-050
【出願番号】特願2004-170676(P2004-170676)
【国際特許分類】
Ｂ３２Ｂ　27/40　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/36　(2006.01)
Ｃ０８Ｋ　 5/3492　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　67/00　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　75/04　(2006.01)
Ｇ２１Ｆ　 9/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ３２Ｂ　27/40
Ｂ３２Ｂ　27/36
Ｃ０８Ｋ　 5/3492
Ｃ０８Ｌ　67/00
Ｃ０８Ｌ　75/04
Ｇ２１Ｆ　 9/00　　Ａ
Ｇ２１Ｆ　 9/00　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成19年2月28日(2007.2.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
　また、本出願人による特願２００３－９９８９１には、熱可塑性ウレタン樹脂を中層とし、その両面にポリオレフィン樹脂による外層を設けた構造のフィルムが提案されている。
　しかし、ポリオレフィン樹脂は、燃焼カロリーが高くなり、焼却の際に炉を傷める可能性があるうえ、中層を構成するウレタン樹脂との密着性が良くないため、フィルム成形後の層間剥離を起こしやすいという問題があった。
【特許文献１】特公昭５８－２５３７９号公報
【特許文献２】特開平５－９８１５０号公報
【特許文献３】特願２００３－９９８９１